

「生き生きと力強く！」

福祉教育への思い」



やまが あやか
山賀彩花さん

旧姓：金城
(字東風平出身)

未熟児網膜症により生まれつき視覚に障害をもち、沖縄盲学校、糸満高校を経て沖縄国際大学を卒業。その後、障害者就労継続支援事業所で職業指導員として働く傍ら福祉教育コーディネーターとして県内各地の学校等で、アイマスク体験を通して「正確に伝える大切さ」を伝えてきました。

【学生時代】バス通学する上で、自分の立場での不便さをしっかりと伝えてバスに向かって手をあげなくても運転手が気づき停車する、またバス停から校舎までの道路に点字ブロックが設置されるなど様々な環境を整えてきました。

【就職】支援事業所で情報の得方や福祉器具の使い方等の指導を行いながら、副業で福祉教育コーディネーターとして学校等の現場で活動してきました。子どもたちに目隠しで、食べ物等を触覚、臭覚など視覚以外の感覚を生かして判別を行うアイマスク体験をコーディネートし、「サポートする際の、情報を正確に伝える大切さ」を伝えてきました。

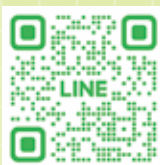
子どもたちによく聞かれることは「困ることってどんなこと?」「これに対して「逆に何だと思っ?」「そんな時はどうしたらいいと思っ?」と聞き返します。正確に伝えること、その方法を考えて工夫することが大切だと思います。

【結婚】コロナ禍のテレワークをきっかけに主人と結婚し、これを機に千葉県へ移り住むことになりました。「引越し先は全く知らない環境なので何がどうなるか分からない、とにかくやるしかない!」という思いです。

【町民へメッセージ】八重瀬町は建物や人が増えてどんどん景色が変わっているけれど、人と人との繋がりが希薄にならないよう、昔のように互いに顔見知りでいること。どんなに設備が整っても、やっぱり最後は人と人の繋がりがお互いにあるいさつを交わすことが大事じゃないかな。

八重瀬町公式LINEの 実証事業を行っています

八重瀬町公式LINEは、役場から欲しい情報だけ受け取れる『受信設定』機能や、『子育て情報』、『防災情報』など機能を充実させて新しくなりました。現在は、実証事業として試験的に運用をしています。新しくなった町のLINEについて、みなさんのご意見をお聞かせください。



友達登録はこちら

ご意見等は、下記の2次元コードからご回答をお願いします



お問い合わせ 総務課 ☎098-998-2200